

2027



神奈川県
教育委員会

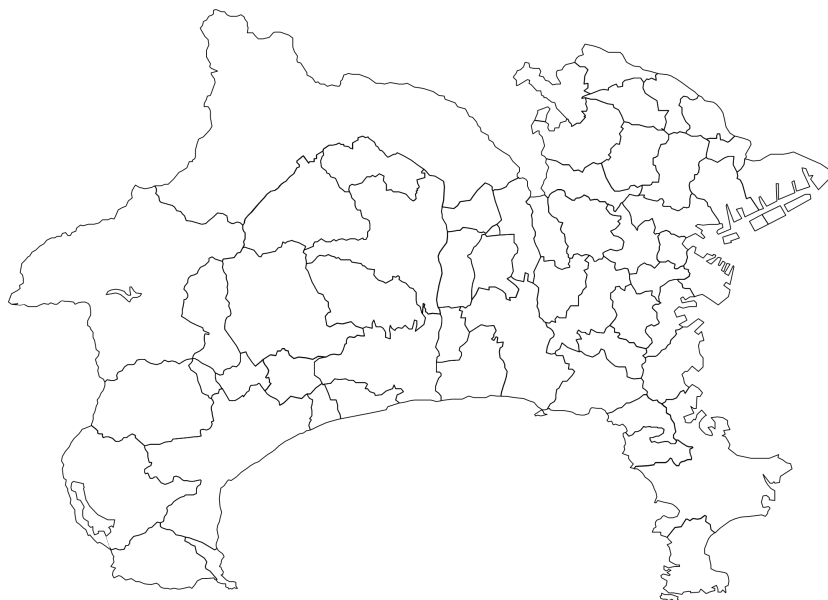
KANAGAWA

がっこう 学校	
なまえ 名前	

ねん ど にゅうがく き ぼうしゃよう
2027年度入 学希望者用

か な がわけん す にほんご ぼ ご かた あんない
神奈川県に住む日本語を母語としない方へのご案内

か な がわけん こうりつこうこうにゅうがく
神奈川県の「公立高校入学のためのガイドブック」



か な がわけん こうりつこうこうにゅうがくしゃせんぱつ た げん ご じょうほう
神奈川県の公立高校入学者選抜の多言語情報 <https://hsguide.me-net.or.jp>



こうこうしんがく もうし こ
高校進学ガイダンスの申込み <https://hsguide.me-net.or.jp/reservations>



さくせい か な がわけんきょういく い いんかい にんてい ほうじん た ぶん か きょうせいきょういく
作成：神奈川県教育委員会・認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ（ME-net）

目 次

1	高校受検の流れ	1
2	志願資格（高校受検できる人）	2
	（1）一般募集の志願資格	
	（2）特別募集の志願資格	
3	公立高校の入学者選抜の概要	3
4	出願について	4
	（1）出願手続と検査日程	
	（2）出願の流れ	
	（3）面接シートについて	
5	外国において学校教育における9年の課程を修了した人の手続	7
6	在県外国人等特別募集と海外帰国生徒特別募集の実施校	8
7	入学者選抜の検査について	10
	（1）一般募集の検査内容	
	（2）特別募集の検査内容	
	（3）選考方法（合格者の決め方）	
8	定通分割選抜について【夜間の定時制と通信制で実施】	12
	（1）出願手続と検査日程	
	（2）検査内容	
	（3）選考方法（合格者の決め方）	
9	一般募集（「共通選抜」および「定通分割選抜」）での特別な受検方法について	13
10	公立高校の受検料・入学料の減免制度について	14
11	学費について	14
12	高等学校等就学支援金について	15
13	私立高等学校等の学費支援制度等について	16

このガイドブックについての問合せ先

神奈川県教育委員会 高校教育課入学者選抜・定員グループ

【TEL】(045)210-8084

【URL】 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/kanagawa.html>



認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ（ME-net）事務局

【TEL】(045)896-0015（月・水・金 10:00～17:00）

【E-mail】 info@me-net.or.jp

【URL】 <https://me-net.or.jp/>



このガイドブックの翻訳版は、上の2つのホームページからダウンロードできます。

1 高校受検の流れ

各高校が実施する学校説明会等や「日本語を母語としない人たちのための
高校進学ガイダンス」に積極的に参加しましょう！

日本の中学校を卒業
または卒業予定の人

外国において学校教育における9年の課程
を修了した人

2026年

9月～10月

「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」

- ・2027年4月に公立高校に入学をしたい人は、参加してください。
- ・在県外国人等特別募集を実施する高校の説明が受けられます。
- ・神奈川県教育委員会に相談もできます。

(裏表紙)



※ 神奈川県の公立高校入学者選抜の多言語情報をME-net（ミーネット）のホームページで提供します。 <https://hsguide.me-net.or.jp>

2026年10月下旬

公立高校の募集定員が県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

2026年

11月～

中学校で面談等が行われ、高校
受検の確認をします。
一般募集での「特別な受検方法」
は、中学校を通して申請します。
(P.13)

11月28日（土）の県教育委員会主催の
「志願資格承認申請受付・相談会（仮
称）」に参加してください。(P.7)
一般募集での「特別な受検方法」の
説明も行います。(P.13)

2027年1月～

共通選抜（二次募集を除く。）および
特別募集（※1）
日程等 (P.3)

- ・在県外国人等特別募集等を受検する場合は、事前に、特別募集における志願資格確認を志願する高校で行います。
- ・インターネット出願システムから志願する高校（1校）へ出願します。
- ・志願変更を1回だけすることができます。
- ・学力検査、特色検査、面接等を受けます。
- ・合格者の発表があります。

共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、
定通分割選抜と二次募集（※2）には志願できません。

2027年3月～

定通分割選抜
日程等 (P.3)

- ・志願する高校（1校）に紙による入学願書を提出します。
- ・志願変更を1回だけすることができます。
- ・学力検査、面接等の検査を受けます。
- ・合格者の発表があります。

- (※1) 特別募集：「在県外国人等特別募集」（20校で募集）、「海外帰国生徒特別募集」（8校で募集） 志願資格 (P.2)
- (※2) 二次募集は、全日制、定時制（夜間以外）の高校で、共通選抜で定員に満たなかった高校で必要に応じて3月上旬に実施します。定通分割選抜とは別の日程で行い、両方志願できます。

2 志願資格（高校受検できる人）

（1）一般募集の志願資格

し がん こうこう 志願する高校	し がん し かく 志願資格
ぜんにちせい 全日制	つぎ 次のABCすべてにあてはまる人 A 2012年4月1日以前に生まれた人 B 中学校または外国において学校教育における9年の課程を卒業（修了）した人または2027年3月31日までに卒業（修了）する予定の人 C 本人と保護者が神奈川県に住んでいる人または2027年4月1日までに神奈川県に転居する予定の人
ていじせい つうしんせい 定時制・通信制	くわ ABに加えて、Dにあてはまる人 D 本人が神奈川県に住んでいる人（2027年4月1日までに神奈川県に転居する予定の人）または勤務地が神奈川県にある人（2027年4月1日までに神奈川県で勤務する予定の人）。

（2）特別募集の志願資格

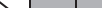
ざいけんがいこくじんとうとくべつ ぼしゅう 在県外国人等特別募集 （ ぼしゅう こうこう 募集する高校は ぜんにちせい こう ていじせい こう 全日制16校、定時制4校 👉 P.8 ）	ていじせい くわ ABC（定時制はABD）に加えて、EとFにあてはまる人 E 外国籍を持っている人または日本国籍を取得して6年以内の人（2027年2月1日現在） F 入国後の在留期間が2027年2月1日現在で通算6年以内の人（小学校入学前の在留期間を除く。）
かいがい きこくせい とくべつ ぼしゅう 海外帰国生徒特別募集 （ ぼしゅう こうこう ぜんにちせい こう 募集する高校は全日制8校 👉 P.9 ）	くわ ひと ABCに加えて、Gにあてはまる人 G 日本国籍を持っていて、保護者に伴って、継続して2年以上外国に在住して、帰国した日が2024年3月1日以降の人

ねん ど か な が わ け ん こ う り つ こ う こ う に ゆ う が く し ゃ せ ん ば つ に つ い て
2027年度 神奈川県公立高校入学者選抜日程

がつ
2月

25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
きょうつうせんぱつ に じ ぼ しゅう のぞ とくべつ ぼ しゅうじっ し き かん 共通選抜（二次募集を除く。）および特別募集実施期間																												
A	A	A	A	A						B	B	B	B	B									C	C	C			

がつ
3月

22	23	24	25	26	27	28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
																													
D				E						A	A			B									C	C			E		

☆特別募集における志願資格確認期間：2027年1月6日（水）～1月15日（金）

A : 募集期間 (志願者が申請できる期間) **B** : 志願変更期間 (志願者が申請できる期間)

C : 検査日 **D** : 追検査 **E** : 合格発表

か てい 課程		ぜんにちせい ていじせい 全日制、定時制Ⅰ（※）	ていじせい 定時制Ⅱ（※）	つうしんせい 通信制
せんぱつ きかい 選抜の機会		ぼ しゅうじんいん ぼ しゅうていいん 募集人員は募集定員の 100%です。	ぼ しゅうじんいん ぼ しゅうていいん 募集人員は募集定員の80%です。	
きょうつつせんぱつ に ぼ しゅう のぞ および とくべつ ぼ しゅう 共通選抜 (二次募集を 除く。)および 特別募集	し がん 志願	しゅつがん か てい が つ か ぶ し がん インターネット出願システムからひとつの課程・学科・コース（部）に志願します。 し がんへんこう かい 志願変更を1回だけすることができます。☞ P.4		
	けん さ 検査	がくりよくけん さ めんせつ さくぶん おこな こうこう 学力検査 特色検査、面接、作文を行う高校もあります。 ☞ P.10		さくぶん 作文
	せんこう 選考	いっばん ぼ しゅう せんこうほうほう み いっぱん 一般募集 ☞ P.11 の選考方法を見てください。 とくべつ ぼ しゅう ちょう さ しょ もち せんこう とくべつ 特別募集 ☞ 調査書を用いない選考をします。		ちょう さ しょ じっ し けん さ けっ か 調査書と実施した検査の結果 そうごうてき せんこう をもとに総合的に選考します。
ていつうぶんかつせんぱつ 定通分割選抜	ぼ しゅう 募集	ぼ しゅうじんいん ぼ しゅうていいん 募集人員は、募集定員の20%です。 きょうつつせんぱつ ぼ しゅうじんいん み こうこう ただし、共通選抜で募集人員に満たなかった高校では、 み にんずう ぼ しゅうじんいん くわ 満たなかった人数を募集人員に加えます。		
	し がん 志願	かみ にゆうがくがんしよ か てい が つ か し がん <u>紙による入学願書</u> でひとつの課程・学科に志願します。 し がん にゆうがくがんしよ めんせつ とう ていしゅつ 志願には <u>入学願書</u> と面接シート等を提出します。☞ P.12 し がんへんこう かい 志願変更が1回だけです。☞ P.12		
	けん さ 検査	がくりよくけん さ けん さ めんせつ おこな 学力検査 ☞ P.12 特色検査(面接等)を行う こうこう 高校もあります。		さくぶん 作文☞ P.12
	せんこう 選考	せんこうほうほう み ☞ P.12 の選考方法を見てください。 ちょう さ しょ じっ し けん さ けっ か 調査書と実施した検査の結果 そうごうてき せんこう をもとに総合的に選考します。		

(※) ていじせい やかんいがい ていじせいこうこう けんりつよこはまめいほうこうこう けんりつかわさきこうこう けんりつあつぎせいなんこうこう
定時制Ⅰ・・・ 夜間以外の定時制高校 県立横浜明朋高校、 県立川崎高校、 県立厚木清南高校、
けんりつさがみこうこう けんりつよこはまそうごうこう かわさきしりつかわさきこうこう
県立相模陽館高校、 横浜市立横浜総合高校、 川崎市立川崎高校

ていじせい ていじせい のぞ やかん ていじせいこうこう
定時制Ⅱ・・・定時制Ⅰを除く夜間の定時制高校

4 出願について

(1) 出願手続と検査日程

手 続	日 程	場 所
特別募集における 志願資格確認期間	1月6日（水）～15日（金）	志願予定 先の高校
募集期間 (志願者が申請できる期間)	1月25日（月）～29日（金） インターネット出願システムで出願	
志願変更期間 (志願者が申請できる期間)	2月4日（木）～8日（月） インターネット出願システムで志願変更	
検査日	学力検査：2月16日（火） 特色検査・面接・作文：2月16日（火）・17日（水）・18日（木） 追検査（※）：2月22日（月）	志願先の 高校
合格発表 合格書類の受取	2月26日（金）（発表はインターネット出願システムで行います。）志願先の高校が指定した時間に合格書類を受け取ります。	志願先の 高校

(※) インフルエンザ等の感染症に罹患した場合、月経随伴症状等の体調不良等の本人に帰責されない身体・健康上の理由に該当する場合、自然災害や検査会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合および痴漢の被害にあった場合等、やむを得ない事情により検査を受検できなかった人を対象に追検査を実施します。

ただし、通信制の高校では、追検査を実施しません。

★ 志願変更について

志願変更期間中に1回だけ、インターネット出願システムで志願する高校を変更できます。

(2) 出願の流れ

一般募集

共通選抜 (二次募集を除く。)	① インターネット出願システムで出願 ② インターネット出願システムで受検料納付 昨年度は全日制 2,200円 定時制 950円（ただし、横浜市立の定時制は650円） 通信制 0円 ③ 調査書の提出（中学校から提出）（※） （※）外国において学校教育における9年の課程を修了した人や、18歳以上（2027年4月1日現在）の人は提出不要です。 ④ その他の書類の提出（面接シート等。志願先の高校が指定します。）
--------------------	--

ざいけんがいこくじんとう 在県外国人等 とくべつ ぼしゅう 特別募集	①②③④に加えて、 ⑤ 外国籍を持っている、または、日本国籍を取得して6年以内（2027年2月1日現在）であることを証明する書類を志願予定先の高校に提示する。（※） ⑥ 入国後通算6年以内であることを証明する書類（パスポート、出入国記録等）を志願予定先の高校に提示する。（※） （※）⑤⑥の手続は、1月6日（水）～15日（金）に行ってください。 出入国記録の発行には1か月以上かかります。発行については、出入国在留管理庁にお問合せください。
かいがい きこくせい と 海外帰国生徒 とくべつ ぼしゅう 特別募集	①②③④に加えて、 ⑦ 日本国籍を持っていて、保護者に伴って、継続して2年以上外国に在住して、帰国した日が2024年3月1日以降であることを証明する書類（保護者と本人のパスポート、出入国記録または会社の証明書等）を志願予定先の高校に提示する。（※） （※）⑦の手続は、1月6日（水）～15日（金）に行ってください。 出入国記録の発行には1か月以上かかります。発行については、出入国在留管理庁にお問合せください。

【志願についての重要事項】

- 外国において9年の課程を修了した人は、P. 7の「外国において学校教育における9年の課程を修了した人の手続」を見てください。
- 志願できる高校は1校1課程1学科またはコース（部）です。
 - 同じ学校に2つ以上の部（午前部、午後部等）がある定時制高校では、第2希望として他の部に志願することができます。また、農業、工業、商業および水産に関する学科の中で、2つ以上の科がある高校では、第2希望として他の科に志願することができます。ただし、第2希望は、第1希望で定員が埋まらなかったときのみ、選考の対象となります。
 - 県立横浜国際高校では、国際科（国際バカロレアコースを除く。）および国際科国際バカロレアコースについて、同じ高校の他の一方に第2希望として志願することができます。

(3) 面接シートについて

面接シートは、志願先の高校が提出を求める場合、受験者本人の考えを自分で書いて、志願先の高校に提出します。必ず日本語で記入します。面接シートは面接の時の参考資料であり、書いてある内容について評価は行いません。志願変更の際、志願変更先の高校が面接シートの提出を求める場合には新しく面接シートを作成し、志願変更先の高校に提出します。面接シートはコピーの提出でも構いません。面接シートの代わりに志願先または志願変更先の高校が指定する用紙の提出を求める場合もあります。

第14号様式

面接シート

		※受験番号	
志願者氏名	フリガナ	中学校名	立 中学校
志願先	(県・市) 立 高等学校		コース 部

- ◎ 面接の質問内容の参考とするため、次のことについて記入してください。
 ◎ このシートは面接の際の参考資料で、直接に選考資料にはしません。

1 なぜこの学校に入学したいのですか。

「1 なぜこの学校に入学したいのですか。」には、あなたが志願する高校に入学したいと思っている理由を、できるだけ具体的に記入してください。

2 教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。

「2 教科等の学習活動や教科等以外の活動に対して、これまでに意欲的に取り組んだことや高校で意欲的に取り組みたいこと、また、自分自身のよいところなどを書いてください。」には、学習やスポーツ、文化、ボランティア活動など、これまでに力を入れて取り組んだことや、高校入学後に取り組んでいきたいこと、自分自身のよいところなどを、できるだけ具体的に記入してください。学校内の活動だけでなく学校外での活動や、高校での取り組みを生かして高校卒業後に挑戦したいことなどを記入しても構いません。記入する項目は、一つでも複数でも構いません。

これまでに取り組んできたことや、これから取り組みたいことなどを自由に記入して、自分自身をアピールしてください。

記入上の注意

1 ※の欄は記入しないこと。

2 枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

- 【記入上の注意】 1 ※の欄は記入しないこと。
 2 枠内に自筆で記入すること。鉛筆書きも可。写真等は貼り付けないこと。

5 外国において学校教育における9年の課程を修了した人の手続

志願資格の承認を受ける手続（志願資格承認申請）が必要です。次の県教育委員会の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）に参加してください。

県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）（通訳あり）

11月28日（土）14:00～ 横浜市西公会堂 地図 P.9

横浜市西区岡野1-6-41

「横浜駅」から徒歩10分 相鉄線「平沼橋駅」から徒歩7分

（注意）駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

※志願資格承認申請の受付を行います。

下の〈必要な書類〉①～③を持ってきましたください。

その他の必要な書類もお渡しします。必要な方には入学者選抜の説明も行います。

※最新の情報はME-netのホームページを参考にしてください。（<https://hsguide.me-net.or.jp>）

神奈川県公立中学校職員の方へ

神奈川県公立中学校に在籍している人は、参加できません。



↑地図が表示されます

○ 手続の方法

【保護者とともに県内に住んでいる人（全日制の志願資格がある人）】

11月28日（土）の県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）または11月30日

（月）～1月15日（金）に県教育委員会（高校教育課）で、志願資格承認申請をしてください。
〈必要な書類〉

- ① 県内に本人と保護者が住んでいること、または住む予定があることを示す書類
（本人と保護者の住所および続柄がわかる、住民票等）
- ② 外国において学校教育における9年の課程を修了したことを示す書類
（外国の中学校の卒業証明書等を原本で確認します。）
- ③ 志願資格承認申請書（第15号様式）（県教育委員会のホームページからダウンロードできます。）

共通選抜（二次募集を除く。）は、神奈川県公立高校の志願資格が認められれば、インターネット出願システムから出願できます。特別募集は、P.5の手続も必要です。

共通選抜（二次募集）および定通分割選抜は、「志願資格承認書」を県教育委員会から受け取り、志願先の高校の窓口で、入学願書と一緒に「志願資格承認書」を提出します。

【保護者が県内に住んでいない人（定時制・通信制の志願資格のみの人※）】

志願先の高校の窓口で、定時制・通信制への志願資格承認申請書（第18号様式）を提出してください。上記の〈必要な書類〉①②を高校に提示します。（住所を証明する書類は本人のものだけでよいです。）

※ 定時制・通信制は、本人が県内に住んでいる、または、県外に住んでいても県内に勤務地があれば、志願資格があります。

【問合せ先】

・県教育委員会 高校教育課 入学者選抜・定員グループ TEL (045)210-8084 [直通・日本語対応]

6 在県外国人等特別募集と海外帰国生徒特別募集の実施校

【在県外国人等特別募集の実施校】 全日制16校、定時制4校

がっこうめい 学校名	かてい 課程	がっか 学科	しよざいち 所在地	ぜんねんどぼしゅうていいん 前年度募集定員
けんりつづつみそうごうこう 県立鶴見総合高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいそうごうがっか 単位制総合学科	よこはましつづみく 横浜市鶴見区	20
けんりつよこはませいりょうこう 県立横浜清陵高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいふつうか 単位制普通科	よこはましみなみく 横浜市南区	13
けんりついそごこうぎょうこう 県立磯子工業高校	ぜんにちせい 全日制	きかい 機械科	よこはましいそごく 横浜市磯子区	2
		でんき 電気科		2
		けんせつか 建設科		2
		かがく 化学科		2
けんりつしんえいこう 県立新栄高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	よこはましつづきく 横浜市都筑区	12
けんりつかわさきこう 県立川崎高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいふつうか 単位制普通科	かわさきしかわさきく 川崎市川崎区	13
けんりつだいしこう 県立大師高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいふつうか 単位制普通科	かわさきしかわさきく 川崎市川崎区	13
けんりつはしもとこう 県立橋本高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	さがみはらしみどりく 相模原市緑区	10
けんりつさがみはらやえいこう 県立相模原弥栄高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいふつうか 単位制普通科	さがみはらしちゅうおうく 相模原市中央区	10
けんりつたかはまこう 県立高浜高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	ひらつかし 平塚市	10
けんりつふじさわそうごうこう 県立藤沢総合高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいそうごうがっか 単位制総合学科	ふじさわし 藤沢市	10
けんりつやまとみなみこう 県立大和南高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	やまとし 大和市	10
けんりついせはらこう 県立伊勢原高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	いせはらし 伊勢原市	10
けんりつざまそうごうこう 県立座間総合高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいそうごうがっか 単位制総合学科	ざまし 座間市	15
けんりつあいかわこう 県立愛川高校	ぜんにちせい 全日制	ふつうか 普通科	あいこうぐんあいかわまち 愛甲郡愛川町	15
けんりつよこはまめいほうこう 県立横浜明朋高校	ていじせい 定時制	たんいせいふつうか 単位制普通科	よこはましこうなんく 横浜市港南区	ごぜんぶ 午前部 15
				ごごぶ 午後部 15
けんりつさがみこうようかんこう 県立相模向陽館高校	ていじせい 定時制	たんいせいふつうか 単位制普通科	ざまし 座間市	ごぜんぶ 午前部 15
				ごごぶ 午後部 15
よこはましりつ 横浜市立みなと総合高校	ぜんにちせい 全日制	たんいせいそうごうがっか 単位制総合学科	よこはましなかく 横浜市中区	6
よこはましりつよこはましようぎょうこう 横浜市立横浜商業高校	ぜんにちせい 全日制	こくさいがっか 国際学科	よこはましみなみく 横浜市南区	4
よこはましりつよこはまそうごうこう 横浜市立横浜総合高校	ていじせい 定時制	たんいせいそうごうがっか 単位制総合学科	よこはましみなみく 横浜市南区	10
かわさきしりつかわさきこう 川崎市立川崎高校	ていじせい 定時制	ふつうかちゅうかんぶ 普通科昼間部	かわさきしかわさきく 川崎市川崎区	8

※ 2027年度の募集定員は、10月下旬に県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

【海外帰国生徒特別募集の実施校】 全日制8校

学校名	課程	学科・コース	所在地	前年度募集定員
けんりつ か な がわそうごうこう 県立神奈川総合高校	ぜんにちせい 全日制	たん い せい ふ つ う か こくさいふん か 単位制普通科国際文化コース	よこはま し か な がわく 横浜市神奈川区	10
けんりつ よこはま こくさい こうこう 県立横浜国際高校	ぜんにちせい 全日制	たん い せい こくさい か 単位制国際科	よこはま し みなみ く 横浜市 南区	20
		たん い せい こくさい か 単位制国際科 国際バカロレアコース		5
けんりつ しんじょうこうこう 県立新城 高校	ぜんにちせい 全日制	ふ つ う か 普通科	かわさき し なかはら く 川崎市中 原区	10
けんりつ さがみはら や えいこうこう 県立相模原弥栄高校	ぜんにちせい 全日制	たん い せい ふ つ う か 単位制普通科	さがみはら し ちゅうおう く 相模原市 中央区	5
けんりつ せいしゅうこうこう 県立西 湘 高校	ぜんにちせい 全日制	ふ つ う か 普通科	お だ わら し 小田原市	10
けんりつ つるみねこうこう 県立鶴嶺高校	ぜんにちせい 全日制	ふ つ う か 普通科	ち が さき し 茅ヶ崎市	15
けんりつ い し だ こうこう 県立伊志田高校	ぜんにちせい 全日制	ふ つ う か 普通科	い せ はら し 伊勢原市	10
よこはま し りつびがしこうこう 横浜市立 東 高校	ぜんにちせい 全日制	たん い せい ふ つ う か 単位制普通科	よこはま し つる み く 横浜市鶴見区	10

※ 2027年度の募集定員は、10月下旬に県教育委員会のホームページや新聞等で発表されます。

県教育委員会主催の志願資格承認申請受付・相談会（仮称）（通訳あり）

11月28日（土）14：00～ 横浜市西公会堂

横浜市西区岡野1-6-41

「横浜駅」から徒歩10分

相鉄線「平沼橋駅」から徒歩7分

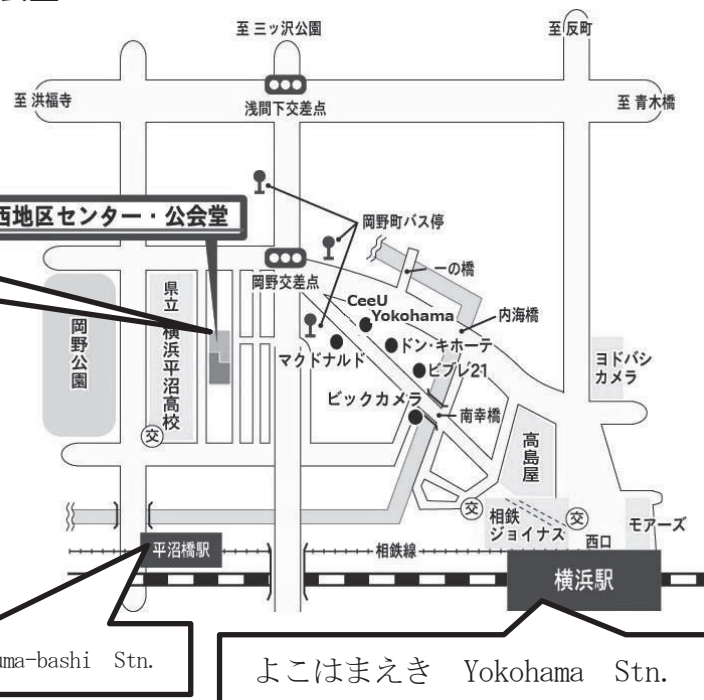
にし こうかいどう
NISHI KOKAIDO

（注意）駐車場はありません。

公共交通機関をご利用ください。



↑地図が表示されます



7 入学者選抜の検査について

(1) 一般募集の検査内容

ぜんにちせい 全日制	・学力検査（英語、国語、数学、理科、社会の5教科） ただし、「クリエイティブスクール（※）」では、学力検査を行いません。 ・特色検査（面接、実技検査、自己表現検査）を行う学校もあります。 特色検査を行う学校は、学力検査を3教科にまで減らすことがあります。
ていじせい 定時制	・学力検査（英語、国語、数学の3教科） ・特色検査（面接、実技検査、自己表現検査）を行う学校もあります。
つうしんせい 通信制	・作文

（※）「クリエイティブスクール」は、県立釜利谷高校、県立横須賀南高校の普通科、県立小田原北高校の普通科、県立大和東高校、県立青葉総合高校の5校です。

(2) 特別募集の検査内容

ざいけんがいこくじんとう 在県外国人等 とくべつぼしゅう 特別募集	ぜんにちせい こう ていじせい こう 全日制16校と定時制4校（☞ P.8） ・学力検査（英語、国語、数学の3教科） 学力検査は、ルビ（漢字にふりがな）付きの日本語で出題されます。 ・面接
かいがいきこくせいと 海外帰国生徒 とくべつぼしゅう 特別募集	ぜんにちせい こう 全日制8校（☞ P.9） ・学力検査（英語、国語、数学の3教科） ・作文 ・面接 ・特色検査（県立横浜国際高校国際科国際バカロレアコースのみ）

【注意】

- ・「募集案内Ⅱ」（※）に各高校の「学力検査」の教科数や「特色検査」の内容が書いてあります。

（※）神奈川県教育委員会ホームページに掲載

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/dc4/nyusen/nyusen/bosyuannai.html>

- ・共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、定通分割選抜（☞ P. 12）への志願はできません。

※ 入学を辞退しても志願できません。

- ・学力検査は各教科50分です。一般募集で特別な受検方法を希望する場合は手続が必要です。（☞ P. 13）
- ・全日制と定時制の学力検査の問題は異なります。



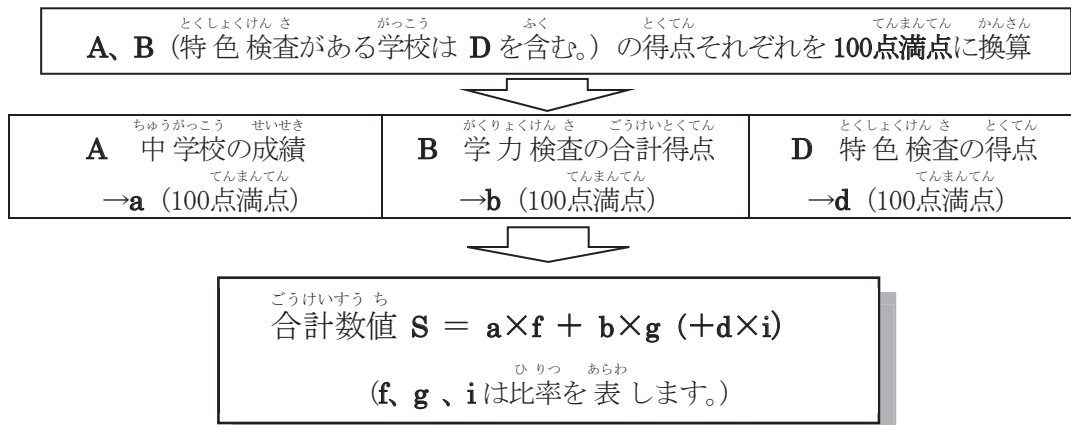
(3) 選考方法 (合格者の決め方)

①選考の資料

特色検査がある学校のみ

A 中学校の成績 (調査書の評定)	B 学力検査の合計得点	D 特色検査の得点
中学校2年の5段階評定の合計 (45点満点) + 中学校3年の5段階評定の合計の2倍 (90点満点) (※1) (※2)	学力検査の合計得点 (各教科100点満点) (※1)	特色検査の得点

- (※1) 各学校の比率や、特定の教科を重点化をする学校は、「選考基準」等で公表されます。
- (※2) 第2次選考では、評定ではなく調査書の各教科における第3学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価が選考の資料となります。



比率 (f:g:i) の例 (例1) 中学校の成績を重視、特色検査はなし (8:2:0) (例2) 学力検査を重視、特色検査はなし (3:7:0) (例3) 学力検査と特色検査を重視 (3:7:4)	比率 (f) は、中学校の成績の比率 比率 (g) は、学力検査の比率 比率 (i) は、特色検査の得点の比率 をそれぞれ表します。
第2次選考では、調査書の各教科における第3学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価を選考資料として用います。「主体的に学習に取り組む態度」の評価の比率は、(h) で表します。	

②合格者の決め方

検査終了後、各学校で第1次選考、第2次選考の順で合格者を決めます。

第1次選考	合計数値Sの高い順に募集人員の90%まで選考します。
第2次選考	調査書の評定 a を使わないで、b (特色検査がある学校は d を含む。) と調査書の各教科における第3学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、評価Aは3、評価Bは2、評価Cは1に換算し、その合計値 (C) を 100 点満点に換算した c を基に、各学校で定めた比率 (g、h、特色検査がある学校は i) に基づき合計数値Sを改めて算出し、募集人員まで選考します。

- ※ 県立横浜国際高校、県立横浜明朋高校、県立相模向陽館高校および「クリエイティブスクール」については、選考方法が異なるので、「選考基準」等で確認してください。
- ※ 通信制では、調査書と実施した検査の結果で、総合的に選考します。
- ※ 全日制、定時制、通信制の課程すべての選抜において、中学校の評定がないなど、資料の一部が整わない受験者にも配慮した選考を行います。

8 定通分割選抜について【夜間の定時制と通信制で実施】

※ 共通選抜、特別募集および私立高校等に合格した人は、志願できません。

(1) 出願手続と検査日程

手 続	日 時	場 所
募集期間	〈定時制〉 3月4日(木) 14:00～19:00 〈定時制〉 3月5日(金) 14:00～16:00 〈通信制〉 3月4日(木) 9:00～12:00、13:00～17:00 〈通信制〉 3月5日(金) 9:00～12:00、13:00～16:00	志願先の高校
志願変更日	〈定時制〉 3月8日(月) 9:00～12:00、13:00～16:00 〈通信制〉 3月8日(月) 9:00～12:00、13:00～16:00	下記★ 参照
検査日	学力検査：3月15日(月) 特色検査(面接等)：3月15日(月)・16日(火) ※上記の期間のうち、受検票に書いてある日	志願先の高校
合格発表 合格書類の受取	〈定時制〉 3月19日(金) 15:00～18:00 〈通信制〉 3月19日(金) 10:00～12:00、13:00～15:00	志願先の高校

★ 志願変更について

- 1回だけ、志願する高校を変更できます。
 - 志願変更は、次の手続が必要です。
- ① 初めの志願先の高校へ行って手続をし、書類をもらいます。(異なる課程の高校に志願変更する場合は、新しく願書を作る必要があります。高校の窓口で確認してください。)
 - ② ①でもらった書類を新しい志願先の高校へ行って提出します。特色検査(面接)を行う学校へ志願変更する場合、面接シート等も提出します。

(2) 検査内容

定時制	・学力検査(英語、国語、数学の3教科。各教科30分。) ・特色検査(面接、実技検査、自己表現検査)を行う学校もあります。
通信制	・作文

(3) 選考方法(合格者の決め方)

- 定時制では、調査書の評定(2・3年)および実施した検査の結果をもとに、定められた数値算出の方法により選考します。
- 通信制では、調査書と実施した検査の結果で、総合的に選考します。

9 一般募集（「共通選抜」および「定通分割選抜」）での特別な受検方法について

【申請できる人】

- ・特別な受検方法は、原則として、海外から移住してきて6年以内（2027年2月1日現在）の人が申請できます。申請は、一般募集を行うすべての公立高校でできます。

【申請方法】

- ・申請書（第5号様式）を志願先の高校に出願の前に提出します。共通選抜も定通分割選抜もそれぞれ申請が必要です。
- ・申請書は中学校を通じて提出するので、担任の先生に早めに相談してください。
- ・中学校に在籍していない人は、志願する高校に早めに問い合わせてください。

【申請できる特別な受検方法（例）】

- ・学力検査問題等にルビ（漢字にふりがな）をつけること。
- ・学力検査等の時間の延長（最長1.5倍）。
- ・特色検査（面接）等の時、分かりやすい言葉でゆっくりと話すこと。

- ・通訳の同席や辞書の持込みはできません。

- ・在県外国人等特別募集および海外帰国生徒特別募集では、上記の特別な受検方法の申請はできません。

- ・その他、受検で配慮が必要な人は、県教育委員会に相談してください。

【問合せ先】 県教育委員会 高校教育課 入学者選抜・定員グループ

TEL (045) 210-8084 [直通・日本語対応]

10 公立高校の受検料・入学料の減免制度について

- 受検料・入学料の減免制度とは
経済的な理由で受検料・入学料（入学金）の支払が困難な人に対して、受検料・入学料の全部または一部を免除する制度です。
- 申込方法・・・志願先の高校の事務室にご相談ください。免除申請手続の期限は、
受検料：出願手続前まで
入学料：入学手続日の前日まで（合格発表後、数日以内）
（期限を過ぎた場合、免除はできません。）

【問合せ先】

- ・ 志願先の高校の事務室または県教育委員会 財務課財務指導グループ
TEL (045) 210-8113 [直通・日本語対応]

11 学費について

高校で勉強するためには学費（教育費）が必要です。また、入学料も必要です。
全日制の課程 定時制の課程 () は横浜市立の場合

入学料	5,650円	入学料	2,100円 (1,200円)
年間授業料	118,800円	年間授業料	32,400円
高等学校等就学支援金の支給を受けた場合 P.15	0円	高等学校等就学支援金の支給を受けた場合 P.15	0円

(ここに記載した学費は2026年4月1日現在のものです。金額は改定される場合があります。)

1年間に必要なおおよその費用は、次のとおりです。

(参考)	公立高校 (全日制の課程)	約200,000円 (初年度)
	公立高校 (定時制の課程)	約 40,000円 (初年度)
	私立高校 (全日制の課程)	かかる費用は学校ごとに異なります。

上記のうち、合格した後の入学手続等の時（3月）に、まとまった費用がかかります。全日制普通科の場合、およそ14万円（教科書代、副教材代、制服・体操着・運動靴・タブレット端末等の購入費等）です。専門学科は、さらに実習費がかかる場合があります。また、通学費（交通費）、部活動費、文具費、体育授業での柔道着代や水着代、修学旅行積立金などの費用がかかる場合があります。詳しくは、各学校に問い合せてください。私立高校では、かかる費用は学校ごとに異なります。学校説明会等で事前に確認してください。

返済の必要がない「高校生等奨学給付金」という、奨学金の制度もあります。詳しくは二次元コードから確認してください。



そのほか、「神奈川県高等学校奨学金」等、経済的に困難な生徒対象の奨学金制度もあります。奨学金制度は、学費支援を必要とする生徒に奨学金の貸付を行う制度で、無利息ですが、将来返還が必要になります。

12 高等学校等就学支援金について

家庭の経済状況に関わらず、自らの希望に応じた教育を受けることのできる社会をつくるため、高等学校等に通う生徒を対象に、授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を支援する制度です。高等学校等就学支援金を受給するには、国籍・在留資格等の要件があります。高等学校等就学支援金が対象外の人についても、高校生等・新修学支援金が対象となる場合があります。

社会全体の負担により、学びが支えられていることを自覚し、将来、社会の担い手として広く活躍されることが期待されています。(貸与型の奨学金ではありませんので、返済は不要です。)

公立高校の場合、就学支援金を受け取る資格を得ると、授業料の支払は不要になります。

この制度を利用するには、手続が必要です。入学する高校から説明があり、お知らせが渡されます。

<支給対象者>

高等学校等に在学し、日本国内に住所を有する者のうち、①または②～⑤のいずれかに該当する者※

① 日本国籍を有する者

<日本国籍を有しないが、以下に該当する者>

② 特別永住者

③ 永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等

④ 定住者（将来永住する意思があると認められた者）

⑤ 家族滞在（日本の小学校及び中学校を卒業した者で、高校等卒業後、日本で就労して定着する意思があると認められた者）

※ 前籍校があり、高等学校等に在学した期間が通算して 36 月（定時制、通信制課程に在学していた場合は 48 月）を超える生徒は支給の対象とはなりません。

<申請時期・申請方法>※変更になることがあります。

原則として、入学時に 1 回（提出期限など手続の詳細については、入学した高校からお知らせします。）

上記の<支給対象者>のうち、②～⑤のいずれかに該当する人は、生徒の以下のいずれかの書類が必要となります。

- 住民票の写し（原本）
- 特別永住者証明書の写し（コピー）
- 在留カードの写し（コピー）
- （家族滞在は併せて提出）日本の小学校及び中学校の卒業証書の写し又は卒業証明書

【高等学校等就学支援金についての問合せ先】

- ・ 入学した高校の事務室
- ・ 県教育委員会 財務課 財務指導グループ TEL (045)210-8113 [直通・日本語対応]

13 私立高等学校等の学費支援制度等について

神奈川県では、私立高等学校等（※1）に在学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、入学金・授業料の返還不要の補助を行っています。詳しくは各私立高等学校等に問い合わせてください。

（例）高等学校等就学支援金（新制度）対象者（※2）は所得制限なく授業料の補助額480,000円

それ以外の人は

年収約750万円未満の世帯や生活保護世帯については、授業料の補助額480,000円

年収約800万円未満の世帯については、授業料の補助額193,200円

年収約910万円未満の世帯については、授業料の補助額118,800円

年収約910万円未満の多子世帯（※3）については、授業料の補助額480,000円

- ・上の例は、神奈川県内在住で県内の私立高等学校等に在学する人の授業料の補助額です。
- ・年収はあくまで目安です。
- ・補助額は、保護者等（親権者。父母がいる場合は双方。）の「住民税に基づく基準額」で判定します。詳しくは、「募集案内Ⅱ」を見てください。

（※1）対象校はホームページを見てください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3e/jyosei/gakuhisien/index.html>

（※2）国籍や在留資格の条件があります。詳しくは各私立高等学校等に問い合わせてください。

（※3）多子世帯…23歳未満の扶養している子どもが3人以上いる世帯

【私立高等学校等の学費支援制度等についての問合せ先】

・県福祉子どもみらい局 私学振興課 助成グループ TEL (045) 210-3793 [直通・日本語対応]

日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス 2026

【ガイダンスへの参加について】

- ガイダンスに参加できるのは中学3年生または中学校を卒業した人とその保護者です。
- 参加は無料です。
- 予約が必要です。参加希望日の2週間前までに予約してください。
- 通訳が必要な人は、予約をするときに申し込んでください。

高校進学ガイダンス申し込み <https://hsguide.me-net.or.jp/reservations>

来場時間は予約受付後、ガイダンスの1週間前までにメールでお知らせします。



【ガイダンス日程と会場】

- ① 9月21日（月曜・休日）川崎市国際交流センター
参加予定高校：県立川崎（全・定）、大師、鶴見総合、市立川崎（定）
- ② 9月27日（日曜）かながわ県民センター3F
参加予定高校：横浜清陵、鶴見総合、横浜明朋、新栄、磯子工業、神奈川工業（定）、市立横浜商業、市立横浜総合、市立みなと総合
- ③ 10月4日（日曜）大和市立渋谷中学校
参加予定高校：大和南、藤沢総合、座間総合、相模向陽館、湘南（定）
- ④ 10月12日（月曜・休日）厚木シティプラザ6F サイエンスホール 250
参加予定高校：愛川、座間総合、伊勢原、相模向陽館、厚木清南（定）
- ⑤ 10月17日（土曜）平塚市立江陽中学校
参加予定高校：高浜（全・定）、伊勢原、平塚湘風
- ⑥ 10月25日（日曜）さがみはら国際交流ラウンジ
参加予定高校：橋本、相模原弥栄、相模向陽館、神奈川総合産業（定）

- ・公立高校の入試情報、ガイダンスに参加する高校の情報や会場案内など、詳しくは、「ガイダンス特設ページ」をご覧ください <https://hsguide.me-net.or.jp>



【ガイダンスに関する問合せ先】

ME-net事務局 (045) 896 - 0015（月・水・金 10:00～17:00）

【主催】神奈川県教育委員会、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)

【会場①】神奈川県教育委員会、多文化活動連絡協議会、(公財)川崎市国際交流協会、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)

【会場⑥】神奈川県教育委員会、相模原市、認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ(ME-net)